

農業大学校（林業・造園緑化コース）の実習 「林業労働安全」を実施しました

日 時： 令和6年4月22日（月）13：30～15：30

場 所： 香川県森林センター 実習室 ほか

参加者： 香川県立農業大学校 担い手養成科 林業・造園緑化コース
1年生7名、2年生2名、教職員3名 計12名

指導者： 森林センター林業普及指導員

農業大学校の担い手養成科では「造園緑化コース」が再編・拡充されて、林業にも造園業にも就業できる人材育成を目的とした「林業・造園緑化コース」が今年度スタートしました。新しいコース名になって初めての1年生と、昨年度は森林センターで森林演習に取り組んだ2年生が、林業での作業を安全に行うのに必要な知識を深めるため訪れました。これからも森林センターのフィールドを活用して、森林・林業について学んでいただきたいと思います。



① 講義「山での注意点」

危険な動植物や普段から心がけておくことなどを説明しました。



② 見学「キイロスズメバチの巣」

巣の表面の感触を確かめて、蜂がどのように巣をつくるのか考えました。



③ 巣をよい状態で展示するため、表面に艶消しニスをスプレーしました。



④ 休憩時には積極的に展示物を見学していました。木の玩具の仕組みを調べている様子です。



⑤ 実習「ハチトラップづくり」

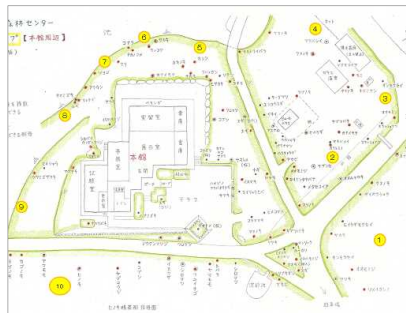
4月はまだ巣が大きくなっていないため、トラップ設置の適期です。



⑥ 酒300mlと酢100mlに、砂糖80gを溶かした誘引液を作りました。



⑦ 各自でトラップを木に取り付けました。1か月後の実習で捕獲数を確認する予定です。



⑧ トラップは実習室がある建物周辺の10か所（黄色い丸）に設置しています。



⑨ トラップを取り付ける道すがら、山で見られる樹木の観察をしました。

（香川県森林センター 林業普及指導員）